

特定非営利活動法人手話教師センター



2019 年度

日本手話に特化した翻訳・通訳技術向上支援事業
報告書

日本財団助成事業

(事業 ID : 2 0 1 8 4 8 4 2 1 6)

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

もくじ

はじめに	2
1 日本手話の手話通訳者養成事業	3
2 ろう通訳者・フィーダー養成事業	7
3 ろう通訳者・フィーダー研修事業	10
4 通訳OJTプログラム事業	14
5 ろう通訳者資格化プロジェクト事業	16

参考資料 I (案内チラシ)

翻訳講座

通訳理論講座・ろう通訳者養成講座募集・フィーダー養成講座

ろうフイ養成講座における通訳実習

- ・特別講演会『「デフ・ヴォイス」シリーズを書いて、今思うこと』
- ・特別講演会『「手話通訳者になろう」あの人に聞いてみよう』

ろう通訳者・フィーダー研修事業における通訳研修

- ・特別講演会「手話通訳者養成における『問題に基づく学習』」
- ・特別講演会「聴者からみた手話の不思議」
- ・特別講演会「ろう児の手話力評価 ～語彙・文法・語用の側面から～」(大阪)
- ・特別講演会「ろう児の手話力評価 ～語彙・文法・語用の側面から～」(東京)
- ・特別講演会「対等に生きられる社会とは? ～具体例から学ぶ障害者権利条約～」

ろう通訳シンポジウム ～ろう通訳者の「資格」を考える～

参考資料 II (配布資料等)

翻訳講座

翻訳講座 (e-ラーニング)・対面学習会配布資料

ろう通訳シンポジウム ～ろう通訳者の「資格」を考える～

- ・「ろう通訳者の世界的動向について」(森亜美)
- ・「ろう通訳者の認定/認証について」(クリストファー・テスター)

はじめに

本年度で6年目になる「日本手話に特化した翻訳・通訳技術向上支援事業」は、今回、5つの大きな柱（プロジェクト）にわけて実施した。

1) 日本手話の通訳者養成事業

ろう通訳者と協働できる聴の手話通訳者を養成するのが目的である。日本には、ろう者の言語である日本手話と、手話の単語を借用して表現した日本語としての日本語対応手話の2つがあり、この違いを踏まえた上で、日本手話から日本語への翻訳（e-ラーニング翻訳講座）、日本語から日本手話への翻訳（翻訳講座）を開講した。

（手話通訳者のスキルアップ研修の開催）

2) ろう通訳者・リーダー養成事業

ろう者と聴者が協働してよりよい通訳を提供する人材を確保するのが目的。今年度で5年目となるろう通訳者養成講座（ろう者）、リーダー養成講座（聴者）を開講した。また、通訳者として高い倫理観を身につけてもらうため、通訳理論講座を開講した。

（ろう通訳者・リーダーの養成・研修講座の開催）

3) ろう通訳者・リーダー研修事業

ろう通訳者養成講座（ろう者）、リーダー養成講座（聴者）を修了した人を対象にした研修を行った。講師を招いてのろうフィ研修会、ろう通訳者やリーダーによる自発的な自主研修会、通訳機会確保（研修）のために特別講演会を実施した。

（ろう通訳者・リーダーの養成・研修講座の開催）

4) 通訳OJTプログラム事業

ろう通訳者養成講座（ろう者）、リーダー養成講座（聴者）を修了した人が通訳経験を積むためのOJTを実施した。OJTはオン・ザ・ジョブ・トレーニング（職業訓練）のことである。また、必要に応じて、通訳現場における指導を行なうメンターを派遣したり、通訳コーディネーター実習を行なった。

（通訳OJTプログラム）

5) ろう通訳者の資格化プロジェクト事業

ろう通訳者の資格化をめざすためのプロジェクト。本年度はろう通訳者の資格化に関するろう通訳シンポジウムを行なった。

（ろう通訳者の資格化プロジェクト）

1 日本手話の手話通訳者養成事業

(1) 翻訳講座① 全15回 5月16日～10月10日(木) 19:00～20:30

内容：書記日本語から日本手話への翻訳トレーニング

受講生人数8名 (応募者人数13名)

場所：東京都障害者福祉会館（東京都港区／田町駅・三田駅）

受講生の様子：通訳士試験の聞き取り問題、通訳、ことわざに関するコラムなどを取り上げた。特に最後のほうは日本語を聞いて収納方法を説明するなど日本語をどう日本手話らしさに翻訳するか重点をおき、指導。日本語の裏にある意味をどう翻訳するか、日本語と手話の違い、日本手話の場合、対比表現が増えることなど説明。ただ、生徒の日本語レベル、手話レベルに大きな差があったため、難しく感じた人もいた。

	日付	学習内容
1	5月16日	テニスプレーヤー錦織選手の活躍(第29回手話通訳技能認定試験)
2	5月23日	度肝を抜く英語通訳者の超人ぶり
3	5月30日	度肝を抜く英語通訳者の超人ぶり(前回の続き)
4	6月6日	ことわざ
5	6月27日	ことわざ(前回の続き)+LGBTと就労
6	7月25日	LGBTと就労(前回の続き)
7	8月1日	日本は美しい理想の国？ 松本美江（通訳案内士）
8	8月8日	日本は美しい理想の国？ 松本美江（通訳案内士）(前回の続き)
9	8月22日	『小ネタの恩返し。ビートルズさんに挨拶を編』
10	8月29日	『小ネタの恩返し。ビートルズさんに挨拶を編』(前回の続き)
11	9月5日	四字熟語
12	9月12日	四字熟語(前回の続き)
13	9月19日	水害・土砂災害の警戒レベル
14	10月3日	水害・土砂災害の警戒レベル(前回の続き)+収納のコツ
15	10月10日	収納のコツ(前回の続き)+ガラケーとスマホの違い

(2) 翻訳講座② 全15回 10月11日～3月6日(金) 13:15～14:45

*インフルエンザのため1月24日を3月6日に振替

内容：書記日本語から日本手話への翻訳トレーニング

受講生人数8名 (応募者人数18名、うち辞退1名)

場所：東京都障害者福祉会館・貸会議室（東京都港区／田町駅・三田駅）

受講生の様子：毎回、受講生たちに何か調べてもらって短くスピーチしてもらう。(これは翻訳以前に日本手話らしい話し方ができているかどうか)ということと自分がわかっていることは説明できないということを改めて実感してもらうために実施。日本語の「～あげる」を中心に翻訳、異文化、相談コーナーなど日常に関わるテーマを取り上げて指導。同じ内容を必要に応じて2～3人に表現してもらうこともあり、ほかの人の表現

を見てもらうことで引き出しを増やすことができたと思う。

	日付	学習内容
1	10月11日	「～してあげるよ」の例文
2	10月25日	ラグビーのルール、アドバイスと提案の表現方法
3	11月1日	『すぐやる人とやれない人の習慣』
4	11月8日	『すぐやる人とやれない人の習慣』(前回の続き)
5	11月15日	悩み相談コーナー(相談内容)
6	11月22日	悩み相談コーナー(相談内容+回答)
7	11月29日	悩み相談コーナー(回答)
8	12月13日	絵本読み聞かせ(うさこちゃん、ひこうきにのる、うさこちゃんのにゅういんなど)
9	12月20日	異文化楽しみ、信頼関係構築する力を会得
10	1月10日	異文化楽しみ、信頼関係構築する力を会得(前回の続き)
11	1月31日	カルタ(11ぴきのネコ) ①絵だけを見て表現→②文を読んで表現
12	2月7日	キャッシュレス
13	2月21日	キャッシュレス(前回の続き)
14	2月28日	狂言の演目説明
15	3月6日	狂言の演目説明(前回の説明)+まとめ

(3) 翻訳講座 I 全5回 5月21日～7月2日(火) 10:30～12:30 (月2回)

内容：書記日本語から日本手話への翻訳トレーニング

コミュニティ領域(生活・医療・福祉等)をテーマにしたものを取り扱う

受講生人数：8名 (応募者人数32名)

場所：東京都障害者福祉会館(東京都港区/田町駅・三田駅)

受講生の様子：身近なテーマ(川、防災関係等)を取り上げて、ペアになって考える。昨年同様に指導前と指導後の動画を見比べることにより、受講生にとっても自分の成長が分かるいい機会となっている。日本手話の特徴であるCLをふんだんに盛り込んだ内容になっている。また受講者からも積極的に語彙の使い方などの質問もあった。

	日付	学習内容
1	5月21日	4コマ漫画「伝える」と「伝わる」の違い
2	5月28日	スマートフォン
3	6月4日	東京防災、決して批判したいわけではないのですが…
4	6月25日	防災「洪水を防ぐ」
5	7月2日	パルポーの看板スイーツ「GOTTO」

(4) 翻訳講座Ⅱ 全5回 10月10日～12月5日(木) 19:00～20:30 (月2回)

内容：書記日本語から日本手話への翻訳トレーニング

時事問題に関したものを取り扱う

受講生人数：7名 *当選者1名連絡なし(応募者人数25名)

場所：東京都障害者福祉会館(東京都港区/田町駅・三田駅)

受講生の様子：ニュース原稿や国語の教科書を取り上げ、人前に立って表現する。講師がモデル表現をする前に生徒同士で意見を交わす時間がある。このとき、生徒同士で日本手話らしい表現について他の人の表現を見て、自分の引き出しを増やすいい機会になっている。また日本語と日本手話の相違について考えることもできる。特に日本語にある情報、隠れている情報だけを表現することに徹底して指導いただいた。

	日付	学習内容
1	10月10日	顔の表情/伝えることより伝わるのが大切/手話の語順
2	10月24日	じどうしゃくらべ/NHK手話ニュース放送原稿
3	11月7日	NHK手話ニュース放送原稿/ブッラータ/浮力
4	11月21日	NHK手話ニュース放送原稿/オリーブオイル/建王の死と歌/電車での出来事
5	12月5日	電車でのできごと(前回の続き)/復習(まとめ)

(5) 翻訳講座Ⅲ 全5回 11月12日～1月14日(火) 10:30～12:00 (月2回)

内容：書記日本語から日本手話への翻訳トレーニング

コミュニティ領域(生活・医療・福祉等)をテーマにしたものを取り扱う

受講生人数：8名(応募者人数39名)

場所：東京都障害者福祉会館(東京都港区/田町駅・三田駅)

受講生の様子：日常会話で見かける短文(地震速報、商品の売り出し文句など)を題材にしていたため、受講者たちにとっても取り組みやすかった。今回の受講生は日本手話の語彙そのものの引き出しが少ない人が多かったため、語彙の使い方をたくさん例文を提示して、実際に使えているかどうかを例文を考えてもらう。初回授業でも話した文末コメントがなかなか表現できないため、例文にあった文末コメントを一つだけではなくたくさん引き出していた。生徒にとってもほかの受講生の手話を見ることによって得られるものが大きかったと思う。

	日付	学習内容
1	11月12日	国語力アップで人生豊かに(エッセイ)
2	11月26日	四字熟語「小康状態」の入った例文
3	12月10日	短文(地震関連)
4	12月24日	クリスマス(エッセイ)
5	1月14日	売れる商品説明のキャッチフレーズ

(6) 翻訳講座 (e-ラーニング) ① 6月～9月

内容：日本手話から日本語への翻訳トレーニング

翻訳課題 (添削課題) 6本

対面学習会 3回 (7月3日、8月7日、9月4日、水曜日、19:00-21:00)

対象：手話通訳者、手話通訳士

受講者人数：9名 (申込者：27名)

場所：MS&BB 西武横店 (池袋)、レンタルスペース 24 (池袋)

旅費助成：1名 (三重県)

(7) 翻訳講座 (e-ラーニング) ② 12月～3月

内容：日本手話から日本語への翻訳トレーニング

翻訳課題 (添削課題) 6本

対面学習会 2回 (1月15日、2月12日、水曜日、19:00-21:00)

オンライン学習会 1回 (3月11日、19:00-21:00)

*新型コロナウイルス感染拡大予防のため、オンラインにて実施

対象：手話通訳者、手話通訳士

受講者人数：7名 *当選後、1名辞退 (申込者：18名)

*オンライン学習会 5名 (欠席1名、ネット環境に不安のため受講辞退1名)

場所：レンタルスペース 24 (池袋)

旅費助成：該当者なし

	課題内容
翻訳課題1	「ああ無情」
翻訳課題2	「図書館の使い方」
翻訳課題3	「ガラスの仮面」
翻訳課題4	「異文化体験」
翻訳課題5	「豪華な温泉宿」
翻訳課題6	「慣れないトイレで中毒死」

翻訳講座 受講者人数一覧表

	講座名	定員	受講人数	応募者数	倍率	備考
1	翻訳講座①	8	8	13	1.6	
2	翻訳講座②	8	8	18	2.3	
3	翻訳講座I	8	8	32	4.0	
4	翻訳講座II	8	7	25	3.6	当選者1名、無連絡のため受講取消
5	翻訳講座III	8	8	39	4.9	
6	e-ラーニング翻訳講座 (夏期)	8	9	27	3.0	
7	e-ラーニング翻訳講座 (冬期)	8	7	18	2.6	当選後、受講辞退の連絡1名
	計	56	55	172	3.1	

2 ろう通訳者・リーダー養成事業

(1) 通訳理論講座

内容：通訳論について理論的に学ぶ

日時：5月18日～8月4日 全15コマ（22.5時間）

対象：ろう者（ろう通訳者含む）、通訳者、通訳コーディネーター、通訳全般に関心のある方

受講者人数：13名（申込者22名）

*ろう者6名 聴者（手話通訳者）7名

*修了証授与 9名／13名中

場所：新宿会議室倶楽部、新宿 T-Spece（新宿）

旅費助成：2名（静岡1名、三重1名）

(2) ろう通訳者養成講座

内容：ろう通訳者になるために必要なことを学ぶ

日時：5月18日～11月23日 全35コマ（52.5時間）

対象：ろう通訳者をめざすろう者

受講者人数：8名（申込者22名）選考あり

*修了証授与 4名／8名中

場所：新宿会議室倶楽部、新宿 T-Spece（新宿）

旅費助成：3名（京都1名、長野2名）

(3) フィーダー養成講座

内容：フィーダーになるために必要なことを学ぶ

日時：5月18日～11月23日 全33コマ（49.5時間）

対象：フィーダーをめざす手話通訳者（手話通訳士含む）

受講者人数：4名（申込者11名、うち辞退4名）選考あり

*修了証授与 4名／4名中

場所：新宿会議室倶楽部、新宿 T-Spece（新宿）

旅費助成：3名（愛知1名、沖縄2名）

*修了証について 欠席、遅刻、早退のないことが授与条件

*出席率70%以上の人は、修了後に通訳OJTプログラムに登録できる（ろう通訳者養成講座、フィーダー養成講座）

日程表 (カリキュラム)

通訳理論講座 15 コマ

ろう通訳者養成講座 35 コマ (通訳理論講座 15 コマ含む)

リーダー養成講座 33 コマ (通訳理論講座 15 コマ含む)

日時	曜	時間	内容	
5/18	土	10:30-12:00	ろう通訳者・リーダー養成講座	「翻訳とは何か」
		13:15-15:45	通訳理論講座	通訳論 (1)
		15:00-16:30	通訳理論講座	通訳論 (2)
5/19	日	08:50-10:20	通訳理論講座	手話通訳者のあり方 (1)
		10:30-12:00	通訳理論講座	手話通訳者のあり方 (2)
		13:15-14:45	ろう通訳者・リーダー養成講座	翻訳技術 (1) 日本手話→日本語
		15:00-16:30	ろう通訳者・リーダー養成講座	翻訳技術 (2) 日本語→日本手話
6/1	土	08:50-10:20	通訳理論講座	コミュニケーション論
		10:30-12:00	通訳理論講座	デマンド・コントロール・スキーマ (1)
		13:30-15:00	通訳理論講座	社会言語学視点の手話通訳分野
		15:15-16:45	通訳理論講座	ろう通訳者の役割
6/2	日	08:50-10:20	通訳理論講座	聴通訳とろう通訳の協働することの意義
		10:30-12:00	通訳理論講座	事例検討 (1)
		13:15-14:45	ろう通訳者養成講座	通訳基礎トレーニング (1)
		15:00-16:30	ろう通訳者養成講座	通訳基礎トレーニング (2)
8/3	土	08:50-10:20	通訳理論講座	デマンド・コントロール・スキーマ (2)
		10:30-12:00	通訳理論講座	手話通訳者の倫理
		13:15-14:45	通訳理論講座	事例検討 (2)
		15:00-16:30	通訳理論講座	事例検討 (3)
8/4	日	08:50-10:20	通訳理論講座	まとめ
		10:30-12:00	ろう通訳者・リーダー養成講座	講義「ろう通訳を経験して」
		13:15-14:45	ろう通訳者・リーダー養成講座	講義「リーダーを経験して」
		15:00-16:30	ろう通訳者・リーダー養成講座	ディスカッション 「CO通訳を考える」
9/21	土	13:15-14:45	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳演習(1)
		15:00-16:30	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳演習(2)
9/22	日	08:50-10:20	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳演習(3)
		10:30-12:00	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳演習(4)
		13:15-14:45	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳演習(5)
		15:00-16:30	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳演習(6)
10/19	土	am	ろう通訳者・リーダー養成講座	(自主準備)
		13:15-14:45	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳実習(1) 講演会 通訳
		15:00-16:30	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳実習(2) 講演会 通訳
		16:45-18:15	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳実習(3) フィードバック・まとめ
11/23	土祝	am	ろう通訳者・リーダー養成講座	(自主準備)
		13:15-14:45	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳実習(4) 講演会 通訳
		15:00-16:30	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳実習(5) 講演会 通訳
		16:45-18:15	ろう通訳者・リーダー養成講座	通訳実習(6) フィードバック・まとめ

○通訳演習（１）～（６）

日時：９月２１日（土）・２２日（日）

場所：新宿会議室倶楽部

内容：

- ・シミュレーション 通訳打ち合わせ
- ・ろう協会青年部講座「電子書籍の台頭 ～紙の本は絶滅するのか～」
- ・ろう学校高等部生徒対象講演「社会人としての心構え～」
- ・美術館主催 美術を楽しもう講座「琳派の系譜 ～琳派の特徴と作品」
- ・市民健康講座「糖尿病と歯周病の関係」

○通訳実習（１）～（３）

日時：１０月１９日（土）１４時～１６時

場所：AP 西新宿（５階Ｃ室）

内容：特別講演会「『デフ・ヴォイス』シリーズを書いて、今思うこと」

参加者人数：８６人

○通訳実習（４）～（６） *白水社と共催イベント

日時：１１月２３日（土・祝）１４時～１６時

場所：AP 西新宿（４階Ｈ室）

内容：特別講演会「『手話通訳者になろう』あの人に聞いてみよう」

参加者人数：８１人

3 ろう通訳者・リーダー研修事業

ろう通訳者養成講座およびリーダー養成講座を修了した人を中心に、通訳全般に関する研修を実施。

第1回ろうファイ研修会

時期：9月1日（日）13:30～16:30

場所：東京都障害者福祉会館（東京都港区）

対象：5名（ろう通訳者3名、リーダー2名）

講師：宮澤典子氏（手話通訳士）

内容：模擬通訳(テーマは法テラス)

- ①同じタスクをリーダーとろう通訳者それぞれ通訳してみる
- ②リーダーとろう通訳者の翻訳を対照する
- ③リーダー→ろう通訳をしてみる
- ④①と③の比較から、チーム通訳の特徴を考える

第2回ろうファイ研修会

時期：9月8日（日）10:00～16:00

場所：会議室／セミナールーム by AnInnovation（東京都豊島区）

対象：26名（ろう通訳者17名、リーダー9名）

*うち、養成講座を受講中のろう者3名、聴者2名の参加あり

講師：ロバート・アダム氏

（ロンドン大学ユニバーシティ・カレッジろう・認知・言語研究所の専門職能開発とティーチングフェロシップ学科長。ろう通訳士）

テーマ：ろう通訳&リーダーの協働～リーダーと連携とは何？～

講演「リーダーの役割について」

ワークショップ

- ・ろう通訳とリーダーの連携メイン（ろう通訳、聴者通訳逆パターンも含む）
- やフォローをメインにしたトレーニング

第3回ろうファイ研修会

時期：10月26日（日）18:30～21:00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 507号室(東京都渋谷区)

対象：13名（ろう通訳者7名、リーダー6名）

講師：永田小絵氏（中国語⇄日本語通訳(主に会議通訳)）

内容：会議通訳の事前準備から当日までの心構えについて
会議通訳ならではの特徵について

第4回ろうファイ研修会

時期：11月24日（日）13:30～16:30

場所：東京都障害者福祉会館（東京都港区）

対象：7名（ろう通訳者4名、フィーダー3名）

講師：宮澤典子氏（手話通訳士）

内容：実際に模擬講演を実施後、日本語→日本手話の翻訳をどのようにするか議論

第5回ろうファイ研修会

時期：1月18日（土）18:30～21:00

場所：関西学院大学 梅田キャンパス 1408(14階)(大阪府大阪市)

対象：14名（ろう通訳者10名、フィーダー4名）

講師：柴田昌彦氏（ろう薬剤師）

内容：薬、医療場面に関する内容

第6回ろうファイ研修会

時期：2月9日（日）10:00～16:00

場所：日本財団ビル（東京都港区）

対象：16名（ろう通訳者12名、フィーダー4名）+オブザーバー

講師：クリストファー・テスター氏（ろう者/バーモント州出身/ニュー Yorker/スコットランド在住）通訳者（AIIC, WFD, SC:L, CDI）博士課程学生

内容：

- ・ミニ講義(アメリカやスコットランドのろう通訳の派遣状況(養成、内容、研修等)
- ・ASLからASLに通訳するときのポイント
- ・チーム通訳(ろう通訳者と聴通訳者の協働について)について等

第7回ろうファイ研修会 *新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

当初予定

時期：3月7日（土）～3月8日（日）

場所：JICA沖縄（沖縄県浦添市）

参加予定人数：23名(ろう通訳者15名、フィーダー8名)

内容：講演「沖縄におけるリレー通訳派遣」/模擬通訳①②

第8回ろうファイ研修会

時期：3月18日（水）19:00～21:00

場所：東京都障害者福祉会館 C3（東京都港区）

対象：13名（ろう通訳者7名、フィーダー6名）

講師：吉田優貴氏(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所)

内容：ケニアでの調査での「失敗談」と「おもしろ話」、「文化とは何か」

通訳研修（通訳機会の確保）のため、特別講演会を実施

- (1) 特別講演会「手話通訳者養成における『問題に基づく学習』」
講師：ロビン・ディーン博士（ロチェスター工科大学大学院 主任教官）
日時：6月16日（日）19:00～21:00
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 409号室（渋谷区）
参加者：53名
通訳研修：ろう通訳者2名、リーダー2名

- (2) 特別講演会「聴者からみた手話の不思議」
講師：木村護郎クリストフ氏（上智大学外国語学部ドイツ語学科教授）
日時：9月28日（土）10:00～11:45
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 401号室（渋谷区）
参加者：97名
通訳研修：ろう通訳者2名、リーダー2名

- (3) 特別講演会「ろう児の手話力評価 ～語彙・文法・語用の側面から～」
講師：武居 渡氏（金沢大学人間社会研究域学校教育系教授）
日時：10月13日（日）10:45～12:45
場所：関西学院大学梅田キャンパス 1408号室（大阪府大阪市）
参加者：34名
通訳研修：ろう通訳者2名、リーダー2名

- (4) 特別講演会「ろう児の手話力評価 ～語彙・文法・語用の側面から～」
講師：武居 渡氏（金沢大学人間社会研究域学校教育系教授）
日時：12月15日（日）10:00～11:45
場所：東京都障害者福祉会館（東京都港区）
参加者：58名
通訳研修：ろう通訳者2名、リーダー2名

- (5) 特別講演会「対等に生きられる社会とは？ ～具体例から学ぶ障害者権利条約～」
講師：松波めぐみ氏（大阪市立大学非常勤講師）
日時：1月19日（日）13:30～15:30
場所：西宮市大学交流センター（兵庫県西宮市）
参加者：30名
通訳研修：ろう通訳者2名、リーダー2名

ろう通訳者、フィーダーによる自発的な研修会の実施

第1回自主勉強会

日時：4月20日（土）18:00~21:00

場所：東京都障害者福祉会館

参加者：8名（ろう通訳者4名、フィーダー4名）

内容：模擬通訳（YoutubeのTED×SAKUを使用）、日本語→手話への翻訳ができているかどうか意見交換。

第2回自主勉強会

日時：5月8日（水）19:00~21:00

場所：東京都障害者福祉会館

参加者：5名（ろう通訳者3名、フィーダー2名）

内容：模擬通訳

第3回自主勉強会

日時：6月14日（金）19:00~21:00

場所：東京都障害者福祉会館

参加者：7名（ろう通訳者4名、フィーダー3名）

内容：言い回しをどう翻訳するか（題材は海外の議会の議長の発言をどう表現するか）

第4回自主勉強会

日時：7月26日（金）19:00~21:00

場所：東京都障害者福祉会館

参加者：3名（ろう通訳者2名、フィーダー1名）

内容：ろう通訳者やフィーダーの通訳活動の改善点について議論

第5回自主勉強会

日時：3月23日（月）19:00~21:00

場所：東京都障害者福祉会館

参加者：5名（ろう通訳者4名、フィーダー1名）

内容：官邸会見の模擬通訳

4 通訳 OJT プログラム事業

ろう通訳者・リーダーの通訳訓練の場として、下記の通り、通訳 OJT を行なった。

2019 年度 通訳 OJT プログラム一覧表

	日時	曜日	場所	内容	ろう通訳者	聴通訳者
1	6月16日	日	東京	特別講演会「手話通訳者養成における『問題に基づく学習』」	2	2
2	6月30日	日	東京	キッズ対象のサッカー試合	1	1
3	7月14日	日	パリ	国際会議（理事会）	4	*
4	7月15日	祝	パリ	国際会議（理事会）	4	*
5	7月16日	火	パリ	ワークショップ	3	*
6	7月17日	水	パリ	国際会議（代表会議・総会・開会式）	4	*
7	7月18日	木	パリ	国際会議（講演、分科会等）	4	*
8	7月19日	金	パリ	国際会議（講演、分科会等）	4	*
9	7月20日	土	パリ	国際会議（理事会）	2	*
10	8月3日	土	東京	手話研究に関するワークショップ	2	2
11	8月4日	日	大阪	手話研究に関するシンポジウム	2	2
12	8月31日	土	大阪	特別講演会（手話に関する体験談）	2	2
13	9月7日	土	埼玉	日本手話教育大会・日本手話学会大会	7	4
14	9月28日	土	東京	特別講演会「聴者からみた手話の不思議」	2	2
15	10月13日	日	大阪	特別講演会「ろう児の手話力評価 ～語彙・文法・語用の側面から～」	2	2
16	11月4日	祝	横浜	キッズ対象のサッカー試合	1	1
17	11月14日	木	東京	対話の会（社会を変える私たちの挑戦）	2	3
18	11月16日	土	大阪	手話言語学に関する講話会	2	2
19	11月17日	日	川崎	医療通訳に関するシンポジウム	3	3
20	12月1日	日	東京	手話言語学に関する講話会	2	4
21	12月6日	金	大阪	手話言語学に関するシンポジウム	3	3
22	12月7日	土	大阪	手話言語学に関するシンポジウム	3	4
23	12月9日	月	兵庫	手話関連の企画（大学・授業の一環として）	2	2
24	12月15日	日	東京	特別講演会「ろう児の手話力評価 ～語彙・文法・語用の側面から～」	2	2
25	1月19日	日	兵庫	特別講演会「対等に生きられる社会とは ～具体的から学ぶ障害者権利条約～」	2	2
26	2月8日	土	東京	ろう通訳シンポジウム	4	2
27	2月22日	土	茨城	特別講演会（デフリンピックに関して）	2	2
				計（のべ）	73	47

通訳 OJT における流れ

1) 通訳前

- ・事前準備（資料の読み込み等）
- ・通訳打ち合わせ（依頼者や講師との打ち合わせ、通訳位置や通訳環境の確認）

2) 通訳中

- ・通訳者としてのふるまい（交代、フォロー等）
- ・翻訳の正確さ
- ・利用者に対するフィードバック

3) 通訳後

- ・フィードバック

4) 通訳報告書の提出

- ・報告書にまとめ事務局に提出

通訳コーディネートについては、ほとんどを事務局が担当したが、実習の一環として、数件については、ろう通訳者に担当してもらった。

5 ろう通訳者資格化プロジェクト事業

「ろう通訳者の資格」について考える「ろう通訳シンポジウム」開催の案内を一般財団法人全日本ろうあ連盟参加団体および情報提供施設等、関連団体に送付し、下記の通り、開催した。

日時：2020年2月8日（土）16:00～19:00

場所：A P虎ノ門（東京都港区西新橋）

参加者：72名

内容：

報告「ろう通訳者の世界的動向について」

報告者 森亜美氏（日本社会事業大学非常勤講師）

講演「なぜ、ろう通訳者に資格が必要なのか」

講師 クリストファー・テスター氏（ろう通訳士）

ディスカッション「ろう通訳者の役割とは」

（登壇者）

クリストファー・テスター氏（ろう通訳士）

中西久美子氏（一般財団法人全日本ろうあ連盟理事）

（ファシリテーター）

宮澤典子氏（手話通訳士）

*同日 19:00 より同会場にて懇親会を実施（参加者24名）